

第4回しもすわ男女共同参画推進委員会報告

日 時 平成19年11月14日(水)午後7時00分から午後10時
場 所 下諏訪町庁舎 第2会議室
出欠席 別添のとおり 事務局
講 師 樽川通子先生

1 開 会 事務局出欠席を報告しながら開会

2 あいさつ

委員長

今日は審議会委員の皆さんがオブザーバーとして参加いただいている。了解を。

副委員長

講 師 樽 川 通 子 先生紹介

3 会議事項

(1) 講演 樽川通子先生

午後7時05分から約1時間 ~ 8時05分まで

質疑応答

- ・樽川さんの活動の原点は何か。
- ・子育て中は新聞をしっかりと読んでいた。その中で社会に疑問を抱き「なぜ」「なぜ」という思いがたくさん沸いた。それが自分の原点ではないかと思っている。
- ・「男女共同参画」を正しく伝えることがこの推進委員会の任務ではないか。どうも「男女共同参画」を勘違いしている人が多いように感じている。
- ・その通りである。みなさんの活動に期待する。男性に女性の様な支度をととは思わないし、女性に男性のようには思っていない。食事の支度を女性がやってもいいじゃないかと思っている。基本的にはやりたい人がやればいいと。女性が無理なときに男性が手伝ってもいいし、料理の嫌いな女性がいてもいい。料理の好きな男性が食事を作ってもいいじゃないかと思っている。そんなことは男女共同参画の主ではない。女性のみなさん、ぜひ政治に興味を持ってほしい。そこから男女共同参画の社会づくりが始まる。
- ・前任者の努力で公民館分館に位置づけてもらえた。他の地区もこのような位置づけを求めことも必要ではないか。
- ・委員活動に対する予算付けがない。区にPRしようと考えて個人の費用で行っている。
- ・各区で独自に男女共同参画PRをする時の印刷や紙は事務局で提供する。印刷は、町の輪転機のできるので、個人の費用を出さずに事務局に連絡をしてほしい。
- ・委員の区においての位置づけを明確にしてほしいと申し入れたがまだ返事は来ていない
- ・町から区に対して委員の位置づけをきちんとしてほしいという申し入れはしているのか
- ・町としては、区長が変わるたびに町長からも企画政策課長からも委員のことを伝えていますが、なかなか区の中に役員としてきちんと入れてもらうことが進んではいない。しかし、ゼロから今は第3区、第4区、第10区で区の講演会を開いてもらったり、公民館分館の役員として位置づけていただくなど少しずつ進んでいる。担当者から見ると大進歩だと思っている。

- ・委員も自分たちで区に申し入れることなど行動が必要ではないか。
- ・男女比にこだわるが、何でも同じ数で良いというものではないのではないか。
- ・男女比にこだわることはないと思う。しかし、こだわらないと前に進まない。こだわらなくても男女がともに社会を考える時代が来ることを願っている。

(樽川先生退室 8時30分)

グループ懇談(南・北班に分かれる)

班長 進行 副班長 書記

- ・話を聞いた感想
- ・今後の推進活動について

班のまとめ発表 各班書記係(別添のとおり)

(2) その他

事務局

- ・健康生活展と第4区・10区・3区 公民館分館文化祭にパネル展示を行った。
- ・第10区で男女共同参画講演会を開催し、長野県共同参画の会の小池会長さんにお話しをしていただいた。
- ・第9区で初めて出前講座として話を聞いていただけた。
それぞれの推進委員さん方のご尽力に感謝する。

6 閉会 副委員長あいさつ

以 上 午後9時35分